

平成 28 年 2 月 1 日

公益財団法人 山崎香辛料振興財団

スパイス&ハーブ

第 9 回普及セミナー及び第 24 回研究成果セミナーのご案内

当財団では、次の趣旨により、香辛料の普及を目的として講師をお招きする「第 9 回スパイス&ハーブ普及セミナー」及び当財団が平成 25 年度に研究助成を行った研究者にその成果を発表していただく「第 24 回スパイス&ハーブ研究成果セミナー」を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

参加ご希望の方は、FAX 又はメールにて、氏名、所属、役職、連絡先(電話、メールアドレス)等を明記の上、来る 2 月 12 日(金)までに財団事務局宛にお申し込みください。

<趣旨>

- (1) 我が国の食生活における香辛料の利用は、コショウやトウガラシ、カレー粉などに限られていました。
- (2) 食生活における外食利用の拡大などにより、香辛料を巧みに使用した各国の様々な料理を食する機会が増え、またハーブティーなどを提供する外食店も増加し、食生活において接する香辛料も幅広くなってきました。
- (3) このような中で、より楽しく、より美味しい食生活を実現していただくために、当財団は香辛料のそれぞれの特徴や使い方などの知識に関し、その普及事業に取り組んでおります。
- (4) 今回の「第 9 回スパイス&ハーブ普及セミナー」につきましては、香辛料に関する様々な情報提供を行うために、スパイスとハーブの分野でご活躍されているお二人の講師をお招きしました。
- (5) また、「第 24 回スパイス&ハーブ研究成果セミナー」につきましては、当財団が平成 25 年度に研究助成を行った 5 人の研究者にその研究成果を発表していただきます。

記

1. 日 時 平成 28 年 2 月 23 日 (火) 13 : 30 ~ 17 : 00
2. 場 所 学士会館 202 会議室
東京都千代田区神田錦町 3-28
TEL 03-3292-5936(代)
3. プログラム 別紙のとおり
4. 参加費 無料
5. 参加定員 100 人

※ なお、申込者が 100 人を超えた場合は、会場の都合によりご参加いただけない場合がございます。その場合は、メール又は電話でご連絡させていただきます。

(お問合せ先)

公益財団法人 山崎香辛料振興財団 事務局 和田 司

電話 03-3969-7023

FAX 03-3558-2300

E-mail: tsukasa_wada@sbfoods.co.jp

URL: <http://yamazakispice-promotionfdn.jp>

公益財団法人 山崎香辛料振興財団

第9回スパイス&ハーブ普及セミナー
第24回スパイス&ハーブ研究成果セミナー
【プログラム】

日時:平成28年2月23日(火)
13時30分~17時00分
場所:学士会館202号

(敬称略)

座長:田口裕基(エスビー食品株式会社 中央研究所)

◆第一部 <第9回スパイス&ハーブ普及セミナー>

< 13:30~14:05 >

「スパイス・ハーブの食品機能」

講演者:中谷延二(放送大学客員教授・大阪市立大学名誉教授)

< 14:10~14:45 >

「食から始まる、とっておきのハーブ生活」

~味わうハーブ&スパイス+楽しむハーブ&スパイスへ~

講演者:榊田千佳子(ハーブスペシャリスト)

◆第二部 <第24回スパイス&ハーブ研究成果セミナー>

<14:50~15:10>

「トウガラシ属果実の辛味性と香气成分プロフィールとの関係の多変量解析」

講演者:土井元章(京都大学大学院 農学研究科 教授)

<休憩(10分間)>

<15:20~15:40>

「香辛料利用からみた古代日本の食文化の生成に関する研究」

講演者:神野恵(国立文化財機構 奈良文化財研究所 主任研究員)

< 15:45~16:05 >

「スイートバジルの高温適応メカニズムの解明」

講演者:佐野俊夫(法政大学 生命科学部 准教授)

< 16:10~16:30 >

「香辛料成分のヒトiPS細胞神経分化への応用」

講演者:佐藤薫(国立医薬品食品衛生研究所 薬理部第一室長)

< 16:35~16:55 >

「カプサイシン、ジンゲロールが哺乳類概日時計に及ぼす影響解析」

講演者:田原優(早稲田大学 理工学術院 助手)

< 17:00 > 閉会